

ご存じですか？ 東京都の水事情③

気候変動は、水資源に深刻な影響を及ぼします

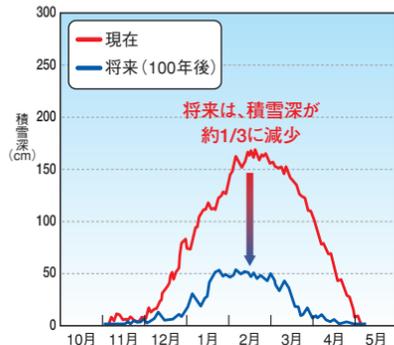
水源の積雪量は大幅に減少

- ◇関東地方では、21世紀末には、年平均気温が2〜3℃上昇すると予測されています。
- ◇気温の上昇に伴い、積雪量が減少し、100年後の利根川上流域では、積雪が約3分の1に減少すると予測されています。
- ◇東京のダムは多くは、群馬県などの利根川上流に位置し、雪どけ水がダムの貯水に重要な役割を果たしています。そのため、降雪量の減少は、東京の水事情の悪化に直結します。

■東京都の主な水源施設位置図



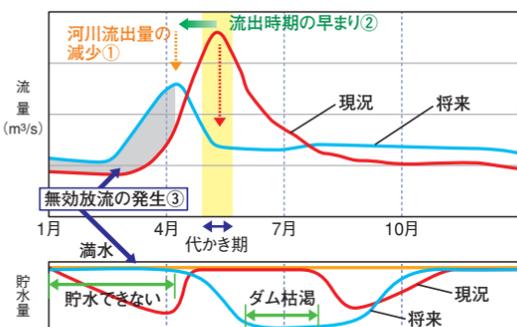
■利根川上流の藤原ダム地点の積雪深の変化



出典：「平成19年版 日本の水資源」(国土交通省)をもとに水道局作成

少雪化に伴うダム枯渇のおそれ

■少雪化に伴う河川流量とダム貯水量の変化



出典：「平成19年版 日本の水資源」(国土交通省)をもとに水道局作成

◇少雪化に伴い、雪どけ水の河川への流出量が減少します(左図①)。また、温暖化で雪どけ水の流出時期が早まり(左図②)、満水状態のダムに流入するため、ダムに貯留できずに放流(無効放流)せざるを得なくなります(左図③)。

◇その結果、水を大量に必要とする代かき*期や夏場の水需要期に河川の流量が不足し、渇水の発生が懸念されます。

*代かき:水田に水を引き入れ、土を砕き、ならして田植えの準備をすること。

水道ニュースでは2回にわたり、水源の現状として、東京都の水源の課題や日本の水資源の特徴をご紹介しました。本号では、水源の将来に焦点を当て、大きな影響が懸念される気候変動が水資源に与える影響を考えてみます。また、これまで述べてきた東京都の水事情を踏まえて、ハツ場ダムの必要性をお伝えします。

ハツ場ダムは、子ども世代の安定給水のためにも必要です

ハツ場ダムは、渇水時に大きな効果を発揮

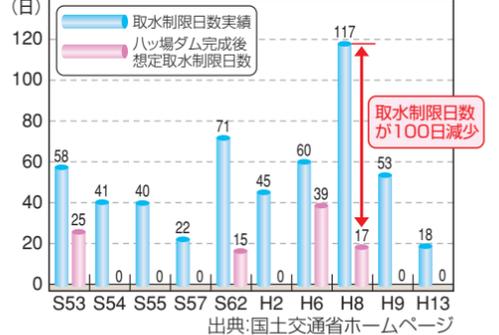
- ◇ハツ場ダムが完成することにより、渇水時の取水制限日数が大幅に減少します。
- ◇平成8年を例にとると、仮にハツ場ダムが完成していれば、取水制限日数は、117日から17日へと100日間減少させることができました。

■ハツ場ダムの利水上の効果

主要な渇水被害(関東地区)

年	取水制限		影響の範囲
	制限日数	最大取水制限率	
昭和39年	84日	50%	東京都
47年	40日	15%	1都2県
48年	22日	20%	1都2県
53年	58日	20%	1都4県
54年	41日	10%	1都4県
55年	40日	10%	1都4県
57年	22日	10%	1都4県
62年	71日	30%	1都5県
平成2年	45日	20%	1都5県
6年	60日	30%	1都5県
8年	76日(冬期)	10%	1都5県
9年	41日	30%	1都5県
13年	18日	10%	1都3県

取水制限日数の変化



出典：国土交通省ホームページ

多摩地域の安定給水にも寄与

- ◇現在、多摩地域の水道需要の約5分の1が利根川の水に支えられています。
- ◇ハツ場ダム等の利根川水系の水源開発は、多摩地域の安定給水を確保する上でも、重要な役割を担っています。

子どもたちの世代にも安定給水を

前々号(1月発行)では、東京都の水源には、神奈川県や川崎市から原水の供給を受けていることから、神奈川県内が渇水になれば分水が停止されてしまう「相模分水」などの取水の安定性を欠く「課題を抱える水源」が含まれていることや、近年の少雨化傾向によりダムから安定的に供給できる水量が、当初計画よりも既に約2割低下していることをご紹介しました。

また、前号(5月発行)では、日本の地形・気候は、世界的に見て水利用に適していないことをご紹介しました。

これらに加えて、今月号で述べたように、気候変動による水資源への深刻な影響も懸念されます。

以上を踏まえると、東京都の水源は十分な状況にあるとは言えません。したがって、我々の子どもたちの世代においても安定給水を確保していくため、ハツ場ダムを含む安定水源の確保に努めていきます。

お客様の声をサービス改善に活用しています!

～「お客様の声活用委員会」の取組～

東京都水道局では、より多くのお客様のご意見・ご要望等を直接施策に反映させるために、平成21年4月に「お客様の声活用委員会」を設置し、積極的なサービス改善に取り組んでいます。

例えば、お客様から「水道工事が予定より早く終わったら、そのことを知らせるべき」との声をいただき、工事のお知らせを着工時だけでなく工事終了時にも配布することにしました。また、水道局を装った訪問販売に関する問い合わせが後を絶たないことから、悪質訪問販売に対する注意喚起の取組を拡大しました。

これからも「お客様の声活用委員会」では、お客様の声を基にサービス改善を検討し、実施が決定した施策については水道ニュース等で随時お知らせいたします。

お客様の声は右記の窓口で承っておりますので、ぜひ、東京都水道局までお聞かせください。

お客様の声の受付窓口

- お客様センター(お電話による受付)
23区内 ☎03-5326-1101
多摩地区26市町 ☎0570-091-101(ナビダイヤル)
☎042-548-5110
- 東京都水道局ホームページ
<https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/mail/sousin.html>
- ご意見箱(投書による受付、平成22年6月に設置)
設置場所：東京都水道局の各営業所・サービスステーションなど



▼切り取って冷蔵庫などに貼っておくと便利です。

アンケートとクイズにお答えいただいた方から抽選で50名様に緑茶ハンドソープ&タオルセットをプレゼントします!

■水道ニュースアンケート
今年度は、皆さまに「高度浄水処理」を知っていただくため、年間を通じて紹介していきます。本号では、東京都水の科学館を紹介しましたが、今後、高度浄水処理のどのような内容をお知りになりたいですか?
①オゾン・生物活性炭の働き ②高度浄水処理水のおいしさ ③高度浄水処理を導入している浄水場 ④高度浄水処理水の水質管理 ⑤その他(具体的に)

■水道ニュースクイズ
○に当てはまる漢字2文字をお答えください。
東京都水道局PR館3館で、わくわく水の○○スタンプラリーを行います!

応募方法
はがきに①アンケートの回答②クイズの答え③郵便番号・住所④氏名⑤電話番号⑥興味を持った記事のタイトルや本号の感想をお書きの上、次のあて先までお送りください。正解者の中から50名様に、緑茶ハンドソープ&タオルセットをプレゼントします。

締切
8月2日(月)当日消印有効/あて先〒177-0045 東京都練馬区石神井台3-26-3-504 株式会社triD「水道ニュース」係/当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。(10月上旬発送予定)
※いただいたはがきは、アンケートの集計、プレゼントの抽選・発送以外には使用しません。

おいしいアイスコーヒーの淹れ方

この季節、アイスコーヒーを召し上がる機会はいくらでもあります。きつと多くなることでしょうか。暑い季節に喉を潤すアイスコーヒー、たまには自分で淹れて本格派を楽しみませんか?

アイスコーヒーのチカラ
(コーヒーに含まれる成分のチカラ)
・血糖値の上昇抑制成分
・インスリンの感受性を高めるといった成分が含まれているといわれています。
出典：「グルメコーヒー」(ネットレコヒー)スタンダード(ほかホームページなどより)

- 水道水をやかたに入れる
- ホットコーヒーの二倍の濃さでコーヒーを淹れる
- 水を入れるなどして急速冷却(ここがポイントです)
- 一度味わってみて好みでガムシロップ・ミルクを加える
- おいしくいただく